

「今月の1枚」



薪（まき、たきぎ） *firewood*

主として丸太を20～50cmの長さに切断して大割り（ミカン割り）したもので、家庭用のストーブや小型ボイラーで燃やされます。再生可能なエネルギー（木質バイオマス）のひとつです。

写真はスギ（針葉樹）とコナラ（広葉樹）の薪です。針葉樹は細胞の構成が単純で、空隙（細胞のすきま）が多いので、薪にすると乾きやすく火力が強いです。一方で、広葉樹は細胞の密度が高いため比重が大きく、火持ちが良いことやヤニが少ないことから、家庭で使う薪としては好まれるようです。

参考 バイオマスハンドブック、日本エネルギー学会編

（写真・文：北原文章 2011年9月9日 四国支所構内にて撮影）

（No.225 2011.10.11 掲載）